

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

運輸事業を基幹に、コスト管理とサービス・技術の差別化により企業価値向上と地域社会発展に寄与する。

② 中長期の経営戦略

1. バス事業のデジタル化

AI活用の自動運転システム調査・研究と運行管理システム導入で時代に対応

3. 建設事業の生産性向上

人材確保・育成とデジタル技術活用で社会インフラ維持・更新対応

2. 人材投資と設備投資

待遇改善と人員体制の再構築で人手不足対応と経営基盤維持

4. 観光部門の集客強化

旅行者ニーズ変化の把握と価格高騰下での集客施策の検討

③ 対処すべき課題

① 人手不足と待遇改善

- ・深刻化する人手不足下での人材確保と待遇改善が急務
- ・人員体制に応じた事業組織の再構築が必要

② 物価上昇と経費圧迫

- ・原油価格・原材料価格上昇で各営業部門の原価が圧迫
- ・燃料費・光熱費中心の物価上昇への早急な対応が課題

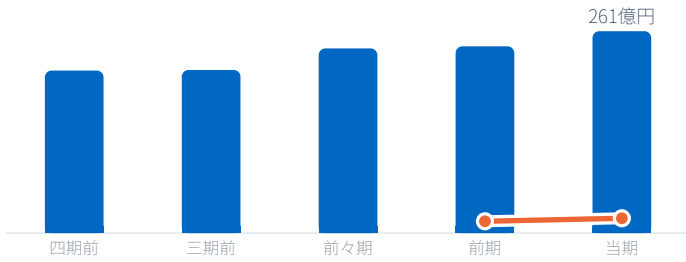
③ 自動車販売の市況悪化

- ・メーカーの生産調整で受注台数に制限がかかる状況が継続
- ・中東情勢により新車生産の抑制が懸念される

面接で使えるポイント

- ・公共交通として社会インフラを担う乗合バス事業が基幹事業で地域貢献重視の経営方針
- ・AIを活用した自動運転システム研究など時代の潮流をとらえたデジタル化を推進
- ・人手不足・物価高騰という経営課題に対し人材投資と設備投資で経営基盤維持を目指す

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
261億円営業利益率
7.4%財務健康度
44点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 47.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

